



学び続けること

教務主幹 中野 智美

先日、ベルリンの壁崩壊から30年のニュースを見ながら、当時のことを思い出していました。その頃の私は、学校で教えてもらった東西冷戦の話に恐怖を感じ、これから先の世界はどうなってしまうのだろうと不安に思っていました。だから、このニュースが現実の世界で起きていると、にわかには信じられなかったことを鮮明に覚えています。その年は平成元年。日本にとっても時代の節目でした。そして今年、再び迎えた時代の節目に際し、平成の30年を振り返る機会も多かったように思います。身近なところから日本や世界で起こったことまで様々なことを思い返すと同時に、学校を卒業してから私自身が学んだことの多さも感じました。「人は一生学び続ける」と言われていることも納得です。

私自身、「今日の前にいる子供たちに、一生学び続けるための力をつけることができているだろうか?」と問い返すことがあります。ただでさえ、時代の流れとともに慌ただしさが増していると感じる毎日ですから、どうしても「やらせなければいけない」「終わらせなければいけない」ことばかりが気になります。でも「～ねばならない」と思っているのは大人。子供にとってみると、それが次々と目の前に現れてきたら、受け身になりがちなのも分かります。ですから、子供たちに「なんでだろう。調べたいな。知りたいな。」と思わせたい、試行錯誤させる時間を確保したい、と考えながら、少ない時間の中で日々工夫して授業を創っていかねばならないと、自分を戒めることも多いです。

来年4月から本格実施される学習指導要領では、教育課程が大きく変わります。学習する内容に興味や関心を抱く方も多いかと思いますが、子供たちの学びを評価する観点も変わり、①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 の3つになります。[今年までは概ね ①関心・意欲・態度 ②(主に)思考・表現 ③(主に)技能 ④知識 の4つの観点(国語のみ5つの観点)で評価を行っています] これらの3つの観点すべてが、時代の変化に対応しながら一生学び続ける力につながるとは思います。私個人として「主体的に学習に取り組む態度」が一番大切にしていきたいと考えています。そのために、少しがんばってみたらできた嬉しさ、新しいことを知る喜び、見慣れていたものを違う角度から見る楽しさなど、学ぶ意欲を支える心のエネルギーをたくさん注入していきたいです。そして、こんな方法もある、こんなツールもある、と子供たちの頭の引き出しにたくさんの学びの道具が蓄えられるように心がけています。

最後に最近、私が体験したことですが、今年観に行った歌舞伎の中で、中学生の時に訪れていた場所の地名が出てきました。ずっとそのことは忘れていたのですが、その地名が出てきた瞬間、私の脳裏にその当時の出来事や学習したことが芽づる式に現れてきたことにびっくりしました。きっと中学生だった私の中に、タイムカプセルのようなものが仕掛けられていたんだろうなと実感した出来事でした。私もそんなタイムカプセルを子供たちに仕掛けられたら楽しいな…と、少し余計な野望もふくらんでいます。

令和元年度 児童の学力向上を図るための調査について

4月18日に全国の6年生を対象として、7月4日には東京都の5年生を対象として、調査を実施しました。この調査は児童一人一人の学力の状況を把握し、指導方法を工夫・改善して児童の学力向上を図るために参考とするものです。今回の調査結果から、全般的に本校は平均値を上回る傾向にあります。一方で、各教科で平均値に達していない児童も20%前後見られました。こうした結果も踏まえ、算数における少人数指導、社会と理科における教科担任制指導、さらにはICT機器の活用等をより充実させ、個に応じたきめ細やかな指導の工夫・改善に努めて参ります。

以下、全体的な傾向と考察がまとまりましたので、お知らせいたします。

① 平成31年度「児童・生徒の学力向上を図るための調査(5年生)」の結果 <数値の単位：％>

*太字…東京都平均値以上

A 教科の内容										
教科	思考・判断・表現 話す・聞く		技能 書く		知識・理解 言語		読む		Aの合計正答率	
	立野小	東京都	立野小	東京都	立野小	東京都	立野小	東京都	立野小	東京都
国語	75.4	65.9	76.3	70.4	71.0	65.9	68.1	67.1	73.0	67.0
社会	67.8	63.1	70.2	66.5	82.1	69.8			72.5	66.3
算数	55.8	46.4	73.8	65.2	72.9	67.8			68.3	60.0
理科	63.6	52.9	68.5	66.4	57.5	55.0			63.2	56.6

○各教科の学習内容について、全ての教科・観点で都の平均を上回る結果がでました。学校では、教員が子供たちが意欲的に学習できるよう指導しています。学習に向かう姿勢が学力の定着の基礎であり、大切にしていきたいところです。また、学校では学習のはじめに、その時間の「めあて」を確認し、子供たちがめあてを意識しながら自ら学んでいけるよう授業を展開しています。そして、自分の考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりすることで、自分の学びが広げられるような授業も意識して行っています。1時間1時間の学びをしっかりと身に付け、今後も学習内容の定着を図って参ります。

○国語では、合計正答率が東京都の平均より6.0ポイントほど上回っているのに対し、「読む」の観点では1.0ポイント上回っています。問題では、「説明文の中から、その理由として最もふさわしいものを1つ選ぶ」「□に当てはまる言葉としてふさわしいものを選ぶ」というものでした。文章をしっかりと読み、回答の根拠となる部分を見つける学習を今後、意識して授業を行っていきます。また、言語については、修飾語と被修飾語見つける問題において、本校では58.0%という正答率でした。文の構成を理解し、複数の情報を関連付けて理解し表現することに課題が見られています。

○社会では3観点で東京都の平均を上回っています。その中では思考・判断・表現のポイントが他の観点に比べ低いことが分かります。特に正答数の低かった問題には2つの傾向が見られました。一方は複数の資料を見比べ、関連付けなければ正答できないものです。もう一方は、複数の情報が入り混じった一つの資料の中から、必要な情報を適切に読み取らなければならないものです。今後の授業展開として、教科書や資料集にあるグラフ・絵図などの資料を正確に読み取ることを重点とした学習内容を充実させていきます。

○算数では、計算や数の構成など技能や知識に関わる問題はおおむね身に付いています。一方、「数学的な考え方」の観点では、本校の正答率が50.0%を下回るものもありました。必要な情報を整理する問題では、いくつかの情報のみに目が行き、全体の情報の把握が難しかったようです。算数の授業でも、たくさんの情報の中から必要な情報を選んだり、まとめたりして整理することや、ペアやグループで友達と考えを伝え合ったり、考えの同じところ違うところを話し合ったりして、自分の考えを深め、広げる授業展開をさらに取り入れていきます。

○理科も東京都の平均を上回る結果となりました。器具の正しい使い方や実験・観察等から得た知識を応用した問題では、つまづきが見られたため、実験・観察をじっくり行い、そこから得た結果を知識として身に付けられるような授業を展開していきます。

② 令和元年度「全国学力・学習状況調査（6年生）」の結果〈数値の単位：正答率％〉

	(国) 関心・意欲・態度			(国) 話す・聞く (算) 数学的な考え方			(国) 書く (算) 数量・図形の技能		
	立野小	東京都	全 国	立野小	東京都	全 国	立野小	東京都	全 国
国語	60.0	57.2	57.6	75.1	73.1	72.3	56.4	55.4	54.5
算数				66.0	65.5	62.2	76.3	77.2	73.6

	(国) 読む			(国) 言語の知識・理解 (算) 数量・図形の 知識・理解			全 体		
	立野小	東京都	全 国	立野小	東京都	全 国	立野小	東京都	全 国
国語	83.6	83.0	81.7	60.5	55.7	53.5	68.0	65.0	63.8
算数				72.7	72.7	70.1	70.0	70.0	66.6

○国語は全国と比べて正答率が4.2%上回っていることが読み取れます。全ての観点で全国・都の正答率を上回り、基礎的な知識の習得と活用がおおむね身に付いているものと考えられます。

問題で正答率の低かったものは、記述式で、目的や意図に応じて自分の考えの理由を明確にし、まとめて書くものでした。ただし、都平均、全国平均ともに正答率が低く、全国的な傾向として伸ばしていく余地のあるものです。

授業の中で「何のために」「どうすれば効果的か」というように目的や意図をもって文章を書く経験を積んでいきます。また、書いたものを推敲したり紹介し合ったりすることで、個人だけでなく、集団でもよりよい文章表現について学習する機会を増やしていきます。

○算数は全国と比べて正答率が0.4%上回っていることが読み取れます。ほとんどの観点で全国・都の正答率を上回り、基礎的な知識の習得と活用がおおむね身に付いているものと考えられます。

問題で正答率が低かったものは「示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述する」「示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に除法に関して成り立つ性質を記述する」というものでした。ただし、こちらも都平均、全国平均ともに正答率が低く、全国的な傾向として伸ばしていく余地のあるものです。

授業の中で「どうしてその式が成り立つのか」「どのように式をたてればよいか」といった立式の理由を説明する時間を確保し、力を伸ばしていきます。

令和元年度 東京都児童・生徒体力・運動能力、生活運動習慣等調査

1年男子

1年女子

学校	人数	1年男子											1年女子										
		身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトル	50m走	立ち幅とび	フットボール投げ	体力合計点	身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトル	50m走	立ち幅とび	フットボール投げ	体力合計点
平均	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36
区市町村	平均	116.9	21.1	9.0	11.4	25.1	26.6	17.7	11.5	110.5	7.7	29.4	115.9	20.7	8.5	11.0	27.8	25.5	14.3	11.9	103.2	5.2	29.2
	Tスコア	50.5	48.8	55.0	50.5	47.4	55.0	56.4	47.4	51.2	47.0		51.7	49.7	55.4	53.1	47.7	59.2	59.6	50.1	54.5	48.2	
東京都	平均	116.9	21.1	9.0	11.2	25.7	26.6	17.0	11.5	112.2	7.5	29.4	115.8	20.7	8.4	10.9	28.2	25.6	14.0	11.8	104.5	5.2	29.3
	Tスコア	50.4	48.8	55.0	51.0	46.5	55.0	57.1	47.0	50.2	47.8		51.8	49.7	55.9	53.3	47.0	59.2	60.0	49.7	53.6	48.4	
全国	平均	116.4	21.0	9.2	11.6	25.7	27.2	18.9	11.5	114.2	8.6	30.4	115.6	20.6	8.5	11.0	28.1	26.6	15.0	11.9	106.3	5.7	30.2
	Tスコア	51.5	49.1	54.0	50.2	46.2	53.6	54.7	47.6	49.0	44.3		52.2	49.8	55.2	53.1	47.1	56.5	58.1	49.8	52.5	45.5	

2年男子

2年女子

学校	人数	2年男子											2年女子										
		身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトル	50m走	立ち幅とび	フットボール投げ	体力合計点	身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトル	50m走	立ち幅とび	フットボール投げ	体力合計点
平均	56	56	56	56	56	56	56	56	56	56	56	56	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43
区市町村	平均	122.7	23.6	10.6	14.2	27.4	30.0	26.4	10.6	122.9	10.9	36.7	121.7	23.3	10.1	13.5	30.6	28.9	19.3	10.9	114.3	7.0	36.8
	Tスコア	49.5	46.0	52.0	49.4	49.9	49.7	50.7	51.6	47.0	47.1		48.4	46.9	53.8	47.3	49.2	50.1	51.2	49.8	47.2	48.5	
東京都	平均	122.9	23.7	10.7	14.1	27.4	30.5	26.7	10.5	123.6	10.9	37.0	121.8	23.2	10.1	13.7	30.5	29.2	20.3	10.9	115.8	6.9	37.2
	Tスコア	49.2	45.7	51.4	49.6	49.9	48.9	50.4	50.9	46.6	47.1		48.2	47.0	53.5	47.0	49.4	49.4	50.4	49.3	46.3	48.8	
全国	平均	122.6	23.7	10.9	14.1	27.2	31.3	28.9	10.6	126.2	12.1	37.9	121.6	23.3	10.4	13.3	30.0	30.2	22.7	11.0	118.4	7.6	37.8
	Tスコア	49.8	45.7	50.5	49.6	50.2	47.7	48.8	51.4	45.2	44.6		48.6	46.9	52.3	47.9	50.2	47.5	47.7	49.9	44.8	46.0	

3年男子

3年女子

学校	人数	3年男子											3年女子										
		身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトル	50m走	立ち幅とび	フットボール投げ	体力合計点	身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトル	50m走	立ち幅とび	フットボール投げ	体力合計点
平均	32	32	32	30	32	30	30	31	30	29	29	29	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
区市町村	平均	129.4	26.2	14.1	14.6	28.4	33.1	34.4	10.1	132.4	13.4	42.0	127.0	24.8	13.1	15.1	32.9	30.7	28.2	10.4	125.1	7.9	42.9
	Tスコア	51.8	49.1	56.1	46.7	49.6	49.4	49.8	49.6	48.4			50.7	46.9	55.2	48.5	50.6	49.2	52.7	50.3	50.4	46.7	
東京都	平均	128.6	26.7	12.6	16.4	29.4	34.1	35.0	10.0	134.0	14.4	43.2	127.7	26.1	11.9	15.8	33.1	32.3	25.8	10.4	126.2	8.8	43.6
	Tスコア	51.5	48.7	55.1	46.8	48.6	48.6	49.7	49.5	49.1	48.2		50.3	46.5	54.7	48.5	49.7	47.5	52.1	49.7	49.4	46.7	
全国	平均	128.5	26.7	13.0	16.2	29.5	35.7	39.4	10.0	137.5	16.4	44.8	127.4	25.9	11.9	15.0	32.6	33.7	29.0	10.4	128.2	9.5	44.4
	Tスコア	51.8	48.8	53.8	47.2	48.5	46.2	47.2	49.4	47.1	44.8		50.9	47.0	54.7	50.2	50.6	45.6	49.4	50.1	48.2	44.5	

4年男子

4年女子

学校	人数	4年男子											4年女子										
		身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトル	50m走	立ち幅とび	フットボール投げ	体力合計点	身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトル	50m走	立ち幅とび	フットボール投げ	体力合計点
平均	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	36	39	39	39	38	39	38	38	38	38	38	38
区市町村	平均	133.1	28.3	14.8	17.7	28.7	33.2	44.5	9.5	135.6	17.5	45.8	134.5	28.5	14.9	17.1	35.1	33.3	33.8	9.6	136.0	10.5	49.7
	Tスコア	48.2	46.7	51.7	48.5	47.2	44.2	50.6	50.8	46.5	49.5		51.8	48.4	54.4	48.2	50.5	46.0	51.0	54.5	50.6	48.8	
東京都	平均	133.9	30.0	14.4	18.4	31.4	38.2	42.7	9.6	142.8	17.8	48.9	133.6	29.4	13.7	17.9	35.5	36.6	32.4	9.9	135.9	10.8	50.0
	Tスコア	48.5	46.5	51.1	48.6	46.3	43.0	50.9	50.4	46.2	49.6		51.5	48.1	54.0	48.5	49.4	44.9	51.0	53.6	50.0	49.1	
全国	平均	133.6	30.0	14.8	18.3	30.8	39.4	46.8	9.6	145.7	20.2	50.3	133.1	29.1	13.8	17.4	34.1	37.5	37.0	9.9	137.4	12.1	50.9
	Tスコア	49.1	46.6	50.0	48.8	47.0	41.4	48.8	50.2	44.7	46.2		52.3	48.6	53.8	49.4	51.3	43.6	48.0	54.2	49.2	45.7	

5年男子

5年女子

学校	人数	5年男子											5年女子										
		身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトル	50m走	立ち幅とび	フットボール投げ	体力合計点	身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトル	50m走	立ち幅とび	フットボール投げ	体力合計点
平均	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41
区市町村	平均	137.8	32.4	18.0	19.3	32.4	39.9	47.3	9.2	146.1	19.5	52.4	141.5	33.9	17.4	17.1	37.0	39.1	37.5	9.6	136.0	12.0	53.4
	Tスコア	47.7	48.5	54.2	47.5	48.8	46.9	48.6	50.1	47.7	47.8		51.9	51.0	53.4	44.9	49.0	48.4	49.5	49.0	45.6	47.5	
東京都	平均	139.3	33.5	16.5	20.1	33.5	41.9	49.6	9.2	151.9	21.0	54.2	140.3	33.6	16.1	19.3	38.2	40.3	39.2	9.5	145.8	12.8	55.9
	Tスコア	47.5	48.2	54.3	48.6	48.6	47.1	48.8	50.5	47.0	48.1		51.7	50.5	53.5	45.3	48.5	48.0	48.9	48.6	44.8	48.2	
全国	平均	138.6	33.0	17.0	20.2	32.9	42.9	54.9	9.2	155.0	23.7	55.6	140.3	33.9	16.8	18.8	37.6	40.6	44.0	9.5	147.9	14.7	57.1
	Tスコア	48.6	48.9	53.0	48.4	49.4	45.8	46.3	49.5	45.4	44.7		51.7	50.5	51.7	46.4	49.1	47.7	46.1	47.9	43.7	44.4	

6年男子

6年女子

学校	人数	6年男子											6年女子										
		身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトル	50m走	立ち幅とび	フットボール投げ	体力合計点	身長	体重	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトル	50m走	立ち幅とび	フットボール投げ	体力合計点
平均	44	44	44	43	43	43	43	44	43	43	42	42	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33
区市町村	平均	146.2	38.6	19.8	21.5	32.6	43.5	61.3	8.9	165.9	23.8	59.5	146.9	34.9	20.4	20.5	39.2	45.6	57.0	9.1	165.4	12.7	63.1
	Tスコア	51.3	51.3	51.6	48.9	46.7	48.3	51.6	49.7	52.8	49.5		50.5	45.4	53.2	48.7	48.1	54.8	57.2	50.6	56.2	45.6	
東京都	平均	145.4	37.7	19.1	22.1	35.1	44.6	57.8	8.9	160.0	24.2	59.2	146.8	38.0	19.1	21.1	40.8	42.9	46.0	9.1	153.2	14.9	61.3
	Tスコア	51.3	51.3	51.6	48.9	46.7	48.3	51.6	49.7	52.8	49.5		50.5	45.4	53.2	48.7	48.1	54.8	57.2	50.6	56.2	45.6	
東京都	平均	145.4	37.9	19.2	21.9	35.6	45.0	56.7	8.9	162.3	24.4	59.6	147.0	38.5	19.1	20.6	41.1	43.0	44.9	9.1	154.4	14.6	61.1
	Tスコア	51.5	50.9	51.4	49.3	46.3	47.9	52.1	49.6	51.7	49.3		49.7	44.9	53.1	49.7	47.8	54.5	57.6	50.4	55.4	46.1	
全国	平均	145.1	37.8	19.8	22.1	34.9	46.1	63.6	8.8	166.0	27.9	61.5	147.0	38.9	19.4	20.1	40.3	43.6	50.4	9.2	157.3	16.4	62.1
	Tスコア	51.7	51.0	50.1	49.0	46.9	46.4	49.															

〈考察〉

今年度の新体力テストの結果について、2年生から6年生の記録を昨年度の学年の記録と進行で見ると、全体で40項目のうち男子では32の項目で、女子では34の項目で向上が見られました。男女とも8割以上の項目で記録が伸びています。

全国平均に対しては、男女ともに6学年で48項目中25項目という、半分以上の項目で平均記録を上回っています。種目別の傾向を見ると、男子・女子ともに「握力・20mシャトルラン」の項目で多くの学年が全国平均を上回る結果となりました。この結果から、様々な動きにかかわってくる上腕の筋力や全身で動きを継続する能力の高さが表れています。

一方、「長座体前屈・反復横跳び・ソフトボール投げ」では男女ともに全国平均を下回る学年が多い結果となり、身体の柔軟性や素早く動かす俊敏性、投げる力の向上が立野小学校全体の課題と言えます。ただし、ソフトボール投げについては、全国平均を下回る結果となっていますが、学年進行で記録を比較して見ると、ほとんどの学年に記録の向上が見られ、成果はあがりつつあると考えられます。

〈学校としての取り組み〉

一人一人の運動経験の差が、体力・運動能力の差につながっていることも考えられるので、中休みの全員外遊びや全校集会での運動を取り入れたゲームなど本校ではたくさん運動に触れる機会を設けています。

体育では、ボール運動やボールを取り入れたゲーム型の授業を中心に、どの子ども体を動かす楽しさを味わいながら、運動をする意欲が高まるよう、授業改善に取り組んでいます。

そして、従来の持久走大会やなわとび月間などの体育的行事を充実させるべく、RUNRUNタイムやピョンピョンタイムなど、全校で体を動かす取り組みも継続して行っています。

本校では、今後も児童の体力向上を図るための取組を積極的に行い、学力と体力ともに全国平均を上回ることができるよう指導を行ってまいります。

〈ご家庭へのお願い〉

学校での遊びも含め、東京都教育委員会では基礎体力向上のため「1日60分の運動」を目安としています。体育の授業がない日には、この規準を満たさない子供たちが出てきてしまうことが考えられます。ぜひご家庭でも、休日や放課後の外遊びを子供たちに呼びかけてください。また、体力・運動能力を高めるためには、心や体も健康に保つことが大切です。「ご飯は3食しっかり食べること、ゲームやSNSなどの使用時間やルールを決めておくこと、睡眠時間をしっかり確保すること」など、基本的な生活習慣を確認し、元気に運動に取り組めるようご家庭でもご協力をお願いいたします。

心を育てる～立野の生活指導～

立野小では、すべての学年が当番を決め、登校時刻に校門に立って、他の学年の友達にあいさつをする「あいさつデー」の取り組みを行っています。10月は5年生（15～17日）・3年生（29～31日）が、大きな声を出し、元気よくあいさつをしていました。

あいさつは相手の存在を認め、相手と自分との関わりを受け入れていることを表す意味からも、人間関係の基本といえるものです。今後も、気持ちのよい明るいあいさつがあふれる立野小を目指していきます。

12月の行事予定

1	日	
2	月	全校朝会 午前授業 (研究授業)
3	火	M 社会科見学 (5)
4	水	M 委員会 5校時 4時間授業
5	木	たてわり 西中海外派遣報告会 6年
6	金	M
7	土	スポーツフェスティバル
8	日	
9	月	全校朝会 クラブ
10	火	M 安全指導
11	水	M
12	木	持久走大会
13	金	M 持久走大会予備日
14	土	土曜公開日 もちつき大会
15	日	立野町会防災訓練
16	月	全校朝会 クラブ
17	火	M 避難訓練
18	水	M 保護者会 (4. 5. 6)
19	木	たてわり 保護者会 (1. 2. 3)
20	金	よみママ 社会科見学 (6)
21	土	
22	日	
23	月	音楽朝会
24	火	M 5時間授業
25	水	終業式 特別時程 5時間授業 給食終 大掃除 (5校時)
26	木	冬季休業日始

※27日(金)立野小閉庁日(16時までは校舎内に入れません。)

1月上旬の主な予定

7	火	冬季休業終 たこあげ大会 (AM)
8	水	始業式 委員会 (5校時) 4時間授業 給食始
9	木	M 計測 (6)
10	金	M 安全指導 計測 (5)
11	土	土曜公開日 校内書初め展始 親子情報モラル教室 たてわり造形4校時

【持久走大会】

持久走大会に向けて、朝の自主練習や「全員集合！RUNランタイム」がこれから始まります。子供たち一人一人がめあてをもって本番まで取り組めるよう、学級でも励ましていきます。また、この持久走大会で子供が一回りも二回りも成長してくれることを楽しみにしています。

大会本番は、9時10分より5年生女子から走り始めます。詳しくは以前配布した「持久走大会のお知らせ」をご覧ください。

保護者の皆様には、持久走大会に向けてお子様が自主練習に意欲をもって取り組めるよう、温かい励ましや、健康管理をよろしくお願い致します。

持久走大会担当

【もちつき大会】12/14

立野小の子供たちも、杵(きね)と臼(うす)による「もちつき」という伝統文化に触れるとともに、地域の皆様と関わり、地域を愛する心を養いたいとの願いから、今年度も、立野町会・元関町一丁目町会・青少年委員・立野小 PTA・立野小学校の共催で実施いたします。なお、この形の開催は、授業時数の確保や安全・衛生面での諸事情により今年度限りとなります。

当日は、土曜公開日です。子供の学習の様子とともに「もちつき」の様子もご参観ください。なお、詳しくは配布いたしました「もちつき大会のお知らせ」をお読みください。雨天時は、もちつきの参観はありません。

副校長

教室の窓から



5年2組 担任

5年2組では「学級会」を定期的に行っています。学級会では、「お楽しみ会の内容や工夫を決めよう」「教室環境を整える方法を考えよう」など、様々な議題があります。話し合いの中で常に意識していることは、一つ一つの意見や考えを大切にすることです。初めに議題に対しての意見を出し、次に出た意見に対して活動の具体的なイメージをもって賛成・反対意見を出し合います。反対意見は「〇〇は嫌です」という否定ではなく、活動の目的とあっているか、実現可能か、といった観点にそった全体への問いかけです。そこから全体で課題を共有し、「こうすればできるんじゃないかな?」といった「改善案」が出されます。このように、学級会ではみんなの意見をなるべく生かそうと一生懸命考えている子供の姿がよく見られます。いろいろな考え、性格の友達がいる中で、お互いの思いを大切に、折り合いをつけながら一つにまとまっていく経験をたくさんして、みんながみんなを受け入れる雰囲気作りをしています。